評価シート

制震	部位　壁	分類　閉鎖型	有効期限　2030 年 3 月 31 日	評価番号　W-018b

評価技術名称	連絡先　住友理工株式会社　http://www.sumitomoriko.co.jp
TRC ダンパー制震工法 （TRC-30W、TRC-30A）	〒485-8550　愛知県小牧市東三丁目 1 番地 電話　0568-77-2159　Fax　0568-73-4160

概要

技術概要

・筋かい内に筒形の粘弾性ダンパーを接合し、粘弾性ダンパーの減衰性により地震エネルギーを吸収する工法。

技術の特徴

- スチレン系粘弾性体を用いることで高い減衰性能を発揮
- 片面壁が張った状態から取付けが可能
-
-

コスト

サンプル構面	71,168 円（30A、30W）
設計見積り例	―

公的機関による技術評価・性能証明

機関名	（一財）日本建築防災協会
評価番号	DPA-住技-28-4(更新)
評価書の有効期限	2029 年 11 月 11 日

実験実施機関

岐阜県立森林文化アカデミー

その他

仕様

適用範囲

構法	木造在来軸組構法、伝統的構法
規模	3 階建て以下、延べ床面積 500 ㎡以下
基礎、地盤	特になし
適用部位	木造住宅の内壁または外壁
その他	柱や横架材の断面寸法：90 角以上。 TRC-30A（-30W）は、柱間距離 900-1005、 階高 2400-3000mm の範囲内。

主要構成部材の仕様

ダンパー：スチレン系粘弾性体

耐震補強性能

評価仕様：TRC-30A（-30W）　階高：2730mm 以下

	壁基準耐力	壁基準剛性
2400mm≦ 階高 ≦2730mm	3.3kN/m	1060kN/rad./m
2730mm＜ 階高 ≦3000mm	3.0kN/m	950kN/rad./m

設計方法

① 柱接合部による低減：取付部が健全であること
② 劣化による低減：取付部が健全であること

施工者指定

住友理工もしくは、住友理工の協力会社が実施する施工技術者研修会もしくは施工指導を受けた会社が、施工を実施。

その他

精密診断法 1、限界耐力計算による評価が可能

写真・図

TRC−30A（30W）取付写真